

第8回教育委員会 会議録

- 1 開催日時 令和3年8月18日(水)午前9時00分
- 2 開催場所 大町市役所 西会議室
- 3 出席委員 教 育 長 荒 井 今 朝 一
同 職 務 代 理 者 中 山 晴 隆
委 員 仲 原 直 美
委 員 甘 利 道 子
委 員 下 川 清 志
- 4 説明のため出席した者
教 育 次 長 竹 内 紀 雄
学 校 教 育 課 長 三 原 信 治
生 涯 学 習 課 長 志 賀 一 夫
ス ポ ー ツ 課 平 林 政 則
山 岳 博 物 館 館 長 鈴 木 啓 助
学 校 指 導 主 事 中 村 一 郎
- 5 事務局 学校教育課庶務係長 柳 沢 俊 樹
学校教育課学校教育係長 松 倉 康 治
学校教育再編係長 一 本 木 晋
- 6 傍聴者 4名

《開会 午前9時00分》

荒井教育長

おはようございます。

雨が毎日続いており、夏の最盛期と思えないような天候で皆さん大変かと存じますが、本日はお集まりいただきありがとうございます。

第8回の教育委員会を開会いたします。

それでは、会議録について、ただ今回覧をしていますが、よろしいでしょうか。

[全委員「承認」]

それでは、署名をお願いします。

まず初めに教育長報告をいたします。

(資料に基づき説明。)

よろしいでしょうか。

〔発言なし〕

教育長報告は以上といたします。次に、行政報告第1号「学校における事件・事故等」について報告となりますが、個人情報等が含まれておりますので、傍聴人の皆さまは一旦ご退席ください。

【傍聴人退席。】

それでは、報告してください。

三原学校教育課長
荒井教育長
中山教育長職務代理

(資料に基づき説明。)

報告が終わりました。質問、ご意見がありましたらお願いします。いじめの件についてはこれまで訴えなどなかったのですか。

荒井教育長

担任が変わったところで初めて分かった案件です。関係する子どもたちの複雑な関係を教職員が共有し丁寧に対応しており、良い方向に向かっています。

中村指導主事
荒井教育長

定期的なアンケート調査も実施して対応しています。他にご質問等ありましたらお願いします。

〔発言なし。〕

【傍聴人再入場。】

荒井教育長

それでは次に、議事に入ります。議案第31号「大町市スポーツ推進審議会委員の委嘱」について提案をしてください。

平林スポーツ課長
荒井教育長

(資料に基づき説明。)

説明が終わりました。

ご質問やご意見ありましたらお願いします。

中山教育長職務代理者

学識経験者のみ市外の方となっておりますが、少し紹介をいただけますか。

平林スポーツ課長

横浜桐蔭大学の名誉教授をしており、学識経験者として委員の委嘱をしたいと考えています。

中山教育長職務代理者

わかりました。

荒井教育長

他にご質問ございますか。

〔発言なし〕

〔全委員承認、「議決」〕

次に、議案第32号「市立大町図書館協議会委員の委嘱」について提案をしてください。

志賀生涯学習課長
荒井教育長

(資料に基づき説明。)

説明が終わりました。

ご質問やご意見がありますか。

〔発言なし〕

〔全委員承認、「議決」〕

では、この件については議決といたします。

次は、議会へ未提出の予算及び決算の案件ですので、傍聴人の皆さまは一旦ご退席ください。

【傍聴人退席。】

それでは、議案第 33 号「令和 3 年度大町市一般会計補正予算（第 6 号）」について提案をしてください。

三原学校教育課長
荒井教育長

（資料に基づき説明。）

説明が終わりました。

ご質問やご意見ありますか。

〔発言なし〕

〔全委員承認、「議決」〕

では、この件については議決といたします。

次に、議案第 34 号「令和 2 年度大町市一般会計歳入歳出決算の認定」についてそれぞれ担当課から説明をしてください。

三原学校教育課長
荒井教育長
中山教育長職務代
理者
一本木学校再編係
長

（資料に基づき説明。）

ただ今の学校教育課の説明についてご質問等ございますか。

内容はよろしいかと思えます。一点、コロナの影響で就学支援の件数は増えていますか。

当初の申請のほかコロナの状況を鑑み 6 月に改めて学校を通して募集を行いました。申請は 2～3 件程でした。コロナ関係で急に増えたということは特にありませんでした。

中山教育長職務代
理者

わかりました。

下川教育委員

G I G A スクール事業のネットワーク構築業務委託について、今年度以降の経費はどうなりますか。

三原学校教育課長

W i - F i 環境の保守費は発生しませんが、スポット的な修理は出てくる可能性はあります。また、ネットワークのグローバルな部分の変更はありませんので、今までと同じ経費です。

下川教育委員

電子黒板の購入は何台ですか。

三原学校教育課長

2 台です。今年度も電子黒板の導入を考えていますが、それはリースでの対応の予定です。

1 人 1 台端末の配備と先生方のフォーム支援ソフトの導入により、電子黒板の使用方法も変わってきていますので、書き込みなどができる電子黒板ではなく、モニター（大型提示装置）でも対応できるという意見も現場から上がってきています。電子黒板機能を有するものと、大きく映し出す安価な大型モニターとを半々で整備していこうと考えています。

下川教育委員

先生の端末で操作すると、大型の画面にも映し出されるのですか。

三原学校教育課長

はい。

中山教育長職務代
理者

給食費の納入状況はどうなっていますか。

三原学校教育課長

5 月末の出納閉鎖までには完納とはなりません。翌年度会計において全て納入されており、最終的には滞納者はいない状況です。

中山教育長職務代

はい、わかりました。

理者
荒井教育長 他にご質問ございませんか。
〔意見なし。〕
それでは、最後に一括して認定しますので、学校教育課については以上とします。
次に、生涯学習課、提案をしてください。

志賀生涯学習課長 (資料に基づき説明。)
荒井教育長 説明が終わりました。
公民館費の前段まででご質問ありますか。
よろしいでしょうか。
〔意見なし。〕
それでは、公民館費以降についてご質問ありますか。

中山教育長職務代理者 コロナの影響で、負担金が減少したという事例はありますか。

志賀生涯学習課長 雪形まつりについては例年 100 万円程度の支出をしておりますが、事業の縮小により減額をしております。また、文化会館の公演事業につきましては、公演の中止により 1,000 万円程の減額となっております。大きなところでは以上です。

中山教育長職務代理者 青少年育成など外部への負担金についてはどうですか。

志賀生涯学習課長 総会を実施しなかった協議会等は負担をしないところもありましたが、青少年の関係では概ね支出がありました。

中山教育長職務代理者 はい、わかりました。

荒井教育長 他にご質問ありますか。
〔意見なし。〕
それでは、生涯学習課については以上といたします。
次に、スポーツ課の説明をお願いします。

平林スポーツ課長 (資料に基づき説明。)
荒井教育長 説明が終わりました。
ご質問やご意見がありますか。
〔意見なし。〕
確認ですが、体育協会はスポーツ協会に名称を変更していませんか。

平林スポーツ課長 はい。
荒井教育長 そのような話は出ていませんか。

平林スポーツ課長 出ておりませんが、他市の状況を見ると、名称変更を行っているところもありますので、法人化も含め体育協会とともに検討が必要かと思えます。

荒井教育長 他に、皆さんよろしいでしょうか。
〔意見なし。〕

それでは、スポーツ課の件は以上といたします。

次に、山岳博物館の説明をお願いします。

鈴木山岳博物館館長

(資料に基づき説明。)

荒井教育長

説明が終わりました。ご質問やご意見がありましたらお願いします。

[意見なし。]

私からお願いします。様々な調査研究の調査結果についてまとめを行っていただきたいと思います。

鈴木山岳博物館館長

論文としてとりまとめているところです。

荒井教育長

もう一点、付属園の件が中断してしまっているかと思いますが。

鈴木山岳博物館館長

なかなか協議会も進んでいない状況です。なるべく早く取り組めるようにしたいと思います。

荒井教育長

他にご意見等ございますか。

[意見なし。]

では、提案事項は以上となりますが、別冊の教育委員会抜粋の歳入歳出決算資料の確認をお願いします。

以上で説明が終わりましたが、認定してよろしいでしょうか。

下川教育委員

生涯学習課所管の図書館利用について、登録者数が424人となっていますが、これは一年間で新規に登録したものです。全体の登録者数はどうですか。

志賀生涯学習課長

新規登録者数です。全体の登録者数については、ただ今手元に資料がございませんので、後程、お答えいたします。

荒井教育長

他にございますか。

仲原教育委員

生涯学習課の20ページ下の大塩のイヌ桜について、経緯や今後の見通しについて教えていただきたいと思います。

志賀生涯学習課長

県天然記念物の大塩のイヌ桜につきましては、県と協議をしながら何とか生かそうということでこれまで取り組んでまいりました。令和2年度におきましては枯れた枝を落とすなど木の重量を軽くする取り組みを行いました。また、土壌の改良も行いましたが、皆さんご承知のとおり今年度6月5日に老齢により倒れてしまいました。

その後、県文化財担当者及び県文化財審議会委員の信大の先生、また、国の付属機関との協議を行う中で、生き残っている部分である根枯れを防ぐことや害虫の駆除等を行い、存続させるよう取り組んでいる状況です。

現状では県の指定解除を受けておりません。最終的には県文化財の審議会において判断されますが、現状が維持された県内で一番大きなイヌ桜ということでの指定となっております。

今後、県の指定が解除されたとしても、これまで大事に育て地域に愛されてきた美麻地区のシンボルとしてのイヌ桜ですので、

地域の方や美麻支所と活用の協議をしてまいりたいと考えております。

仲原教育委員 わかりました。ありがとうございます。

荒井教育長 他にいかがですか。

甘利教育委員 スポーツ課 3 ページ需用費の光熱費について、毎年、電気料が大きいなと感じています。施設が大きいので仕方がないのかなとも思いますが、受益者負担も含めお考えをお聞かせください。

平林スポーツ課長 スポーツ施設を利用するに当たり、大きく 2 種類の使用料があります。一つは施設使用料、もう一つが電気使用料です。

施設使用料、電気使用料ともに減免の制度がありますが、電気料については直接使用するものですので、施設使用料の減免率に比べ少ない減免率になっております。

電気料につきましては 900 万余の支出がありますが、新電力への切り替えにより大分抑えられてきている状況です。今後、電気料については減免のルールを見直す必要があると感じております。

甘利教育委員 施設によっては、誰もいないのに照明がついているという状況もありますので、管理上の見直しも必要かと思えます。

ただ今、説明をいただきましたように、これからは受益者負担を求めることも行わないと財政的にも厳しくなっていくと思えます。

平林スポーツ課長 施設利用のルールにつきましても、注意を促すように努めてまいります。

荒井教育長 市民の施設使用料は減免率が高い状況ですが、今後、施設使用料についての見直しも検討してまいります。

他にご質問等ございますか。

〔意見なし。〕

では、この内容での決算の認定はよろしいでしょうか。

〔発言なし〕

〔全委員承認、「議決」〕

この件は以上といたします。

ここで、10 時 30 分まで休憩といたします。

【休憩】

【再開：10 時 30 分。】

【傍聴人再入場。】

荒井教育長 それでは、引き続いて審議を再開いたします。

議案第 35 号「大町市学校再編基本計画の策定」についてと 6 番目の協議事項と重なっておりますので、一括して扱いたいと思えます。なお、議決については総合教育会議で市長との協議を経て採決をしたいと思えます。

従って、本日は審議に留めたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔意見発言なし。〕

〔全委員「了承」〕

それでは、提案をしてください。

一本木学校再編係
長

(資料に基づき説明。)

- ・ 市民説明会の実施状況
- ・ パブリックコメントの実施状況

松倉学校教育係長

(資料に基づき説明。)

- ・ 学校施設の整備事業 (案)

荒井教育長

(資料に基づき補足説明)

それでは、続いて学校再編基本計画 (案) について説明してください。

一本木学校再編係
長

(資料に基づき説明。)

- ・ 学校再編基本計画 (案) 比較表

三原学校教育課長

補足をお願いします。ただ今、再編基本計画 (案) について担当から説明をさせていただきましたが、開校時期についてのご意見等も寄せられたところでもあります。その中で、中学校につきまして、該当となります仁科台中学校及び第一中学校の校長・教頭・教務主任と市教委事務局において7月26日に合同会議を開催いたしました。

内容は、学校現場としてこの再編計画に基づくスケジュール等が実際のところどのように感じ捉えているかの確認でありました。会議の中では、事前の学校間の協議機関の設置についての確認、また、1年半の準備期間で間に合うのかという部分につきましても確認を行いました。学校からもいくつかの資料を提示していただき、予測したカリキュラムに基づく特別教室等の利用についてのシミュレーションを行っていただきました。通常学級は各学年5学級の予測で間違いなさだろうという確認、また、特別支援学級については、今後も増えるであろうという見込みもありますが、単純に両校の生徒を合わせた人数から導かれる学級数ではなく、一中、仁科台中それぞれの学級は開校当初から当面の間、元の学校ごとのクラス編成が生徒たちへの影響が少ないだろうという配慮も含めて教室を確保した方がいいのではないかという意見もありました。そういった教室の確保については、現状の多目的室の改修により確保できるであろうとの確認、また、新たにエアコンやプロジェクターの設置が必要となる教室もあるとういことも洗い出していただき確認をしました。

現在あるパソコン教室については、1人1台端末の配備により利用しなくなると考えられることから、先程の教室確保も含め教室の跡利用についての相談もありました。また、理科室の使用や体育授

業の時間についてもシミュレーションをしていただき、授業時間が重なる場合においては、普通教室や比較的空き時間のある他の特別教室を使用する、体育授業では学校内にある他の体育施設を使用することで対応可能との見解を示していただきました。

第一中学校からの意見では、来年度には通常学級が各学年2クラスとなってしまふことから、教員の配置が不利になってしまうため、この再編基本計画（案）に沿い早急に再編した方が良いというご意見をいただいたところでございます。

その他、校名の決定や閉校・開校行事の方法などの意見交換もいたしましたが、学区再編に伴う中核教員の配置についても開校前から配置できるように県に要望しているところですので、そういった部分については教職員の負担軽減、不安の払しょくにつながるのではないかと期待しているところです。

小学校の再編につきましては、有利な財源を確保する上では長寿命化という補助金を活用していく、また、新校になる時には新しい校舎で学べるような環境を整えたいという考えから、現在の南小学校の改築等を考えた場合には、40年経過後の整備となることから開校時期を少し先にずらすことが懸命であると考えております。

荒井教育長

説明が終わりました。

中学校の話し合いについての会議録がお手元にありますが、ご覧いただけただでしょうか。

私も参加して具体的な話を行い、1年半の期間での新校開校についての内容も含め、是非このスケジュールで予定どおり進めていただきたいとのご意向を確認したところであります。そうしないと、特に一中の場合は教員が十分に対応できないという声までいただきました。また、両中学校の校内において、再編に関してご意見などがあるかとお聞きしましたが、令和5年度開校については学校一致のご意見だということでお答えをいただいております。

それらを踏まえて、先程、担当から提案した基本計画（案）ができていくということです。中学校は令和5年開校を目途に、小学校については新しい校舎をなるべく早く用意したいということを念頭に置きながら、しかし、補助金等の問題があること、また、市の財政とも協議をした上で決めていかなければならないということから、開校時期が少し伸びるかもしれません。

不確定要素もありますけれども基本的な内容は先ほど説明した基本計画（案）でまとめていきたいという事務局の提案であります。それらを踏まえて、ご意見がありましたら伺いたいと思います。

中山教育長職務代理者

この基本計画（案）について、市民の意見なども反映されて大分まとまってきたなと思います。

「はじめに」という中の「こうした背景を踏まえ」の部分について、再編をして規模を大きくしないと教員配置に支障が出る、また、

生徒指導については、少人数学級が望ましい部分もありますが、短学級では児童・生徒同士の人間関係が難しくなるケースが出てくると、クラスが固定していると解決できないことがあるということなどを一文加えることはできないか。

また、部活動を含めた生徒の多様な活動ができることや、今まで以上に多様な人間関係の問題が考えられること、教員配置のためにはどうしても再編が必要であるという、今までやってきたことだけでは解決できない事があるという内容の一文が入れば良いかと思います。

荒井教育長

「こうした背景を踏まえ」という意味は、義務教育のあり方検討会を始めた時のことを言っており、当初から協働的・総合的な学びを導入してきました。しかし、それだけでは足りないという意味において「こうした背景を踏まえ」と表現しています。

文章表現について、少し修正を加えることで考えたいと思います。

中山教育長職務代理者

あり方検討委員会での学校からのアンケートの中でも教員の配置についての意見もありました。また、保護者からも学級編成替えが可能な規模の学校として欲しいとの要望もありましたので、その部分についても表現していただきたいと思います。

荒井教育長

2 ページに「計画策定の背景」という部分がありますので、前書きに入れるよりは、こちらへ加筆するのはいかがでしょうか。

中山教育長職務代理者

「はじめに」の部分はとてもよく表現されていますので、「計画策定の背景」に加筆表現することも検討ください。

下川教育委員

ただ今の件で、具体的な課題については、あり方検討委員会の中で、市民アンケートや先生方のヒアリングによって明確になっており、その報告書にはかなり詳しいことが書かれています。「計画策定の背景」の中にそのエッセンスや、ここがポイントだということを盛り込んだ方が良いと考えます。

学校管理に支障が生じるという部分も追記していただいているので、かなり補強されたと感じています。

あり方検討委員会の報告書に関連した、昨年4月に発行された広報おおまちでは、市民の皆さんに理解していただくという意味において、とてもわかりやすいものとなっており、説明会においてもその広報誌を使い説明をしてきたと思いますので、この内容を市民の皆さんに理解していただきたいと思います。今後、再編の過程を振り返った時のために、是非残したい情報だと思っていますので、ここの背景のところはもう少し補強していただくとともに、広報おおまちに掲載した記事を参考資料として付け加えることを提案しますがいかがでしょうか。

そうすることで、あり方検討委員会が抽出した課題の明確化と、その課題に基づいた審議を経て再編の提言を受けたということがわかります。再編審議会の答申内容については参考資料として加えて

いただいておりますが、あり方検討委員会でのアンケートの結果や先生方のヒアリング結果など課題を抽出したところは、市民の皆さんにも理解していただきたいと思っておりますし、重要な情報だと思っています。

皆さんのご意見をいただきたいと思っております。

荒井教育長

広報原稿を資料として加えるのはよろしいかと思っております。

そして、基本計画（案）のそれぞれの部分に参考資料ありの注釈を加えることはどうでしょうか。

〔意見発言なし。〕

〔全委員「了承」〕

それでは、事務局においてそのような配慮をしてまとめていただきたいと思っております。

他に皆さんいかがでしょうか。

〔意見発言なし。〕

開校時期について、中学校は令和5年を目途に、小学校は当初の予定より1年延長した令和8年を目途とすることの件についてはいかがですか。

また、文科省型に移行し現在取り組んでいるコミュニティ・スクールの件、幼児教育から小中まで一貫した教育の件、校地の選定も含めた小学校開校時期を1年延長する件など、提言や答申を受けている件についてご意見ございますか。

甘利教育委員

先程、事務局から説明のありました小学校の開校時期に関連して、特に常盤・社地区の子どもたちが通う学校について、できるだけ新しい学校だという施設面での準備を可能な限り行い、そこで新校が始まるということは、子どもたちの気持ちや教育環境を含め大事なことだと思っております。

市内、どこの小学校も老朽化が進んでいる中で、建物だけが教育環境の全てではありませんが、少し余裕の持てる令和8年という開校時期が妥当だと考えます。

荒井教育長

財政的な問題もあり、小学校両校一緒に改修等を行うことは現実的に難しいと思っております。

この計画では、さらに市長部局とも協議するとともに、尚且つ、国庫補助の時期等もある程度の見通しと期間を持って進めていく計画になるものと考えています。

現時点では、具体的にいつから改修等を行うかははっきりしませんが、一つの案として資料をお示ししたところです。

皆さん、他にいかがですか。

仲原教育委員

市民説明会に参加された方のご意見や先生方のご意見をまとめていただいたこと、また、予算を有効に使えるスケジュールと組み合わせたものがこの最新の再編基本計画（案）であるということですので、少しゆとりが出たことと、課題を解決していくことについて

は賛成です。

小学校の開校を令和8年度にするというところでは、東小での先生の適切な配置が1年延びることで少し困難な状況下かと心配しています。今後も、教員の配置について県へ働きかけ、市のサポートもいただけたらと思います。

よろしくをお願いします。

三原学校教育課長 大町市の再編とは少し方法が違いますが、直近で中野市が学校の統廃合を行っていたため、統廃合における課題等についてお話を伺いに中野市へ行ってまいりました。

その中では、先程の中学校の話にもありましたように、再編前の中核教員の配置について、通常は開校1年前、開校後2年という配置を中野市では開校前2年、開校後1年という配置にしていたということでした。開校前の事前準備における不安を払しょくするという意味での配置であると。

この件は、学校と話をする中で、どのような配置が良いかということを確認しながら、県にしっかり要望していかなければいけないと思っております。

荒井教育長 中学校への中核教員の配置については来年度1年、開校後2年の3年間となります。先程、三原課長が説明したのは小学校の場合のことです。今後、県教委と調整していきたいと思っております。

また、学校の実情に配慮した加配教員の配置も行っていますので、ご承知おきください。

他にございますか。

下川教育委員 開校時期について、小学校に関しては先ほどのご説明のとおり様々な配慮がされていることから、当初の令和7年から令和8年としたことは理解しました。

中学校については、市民説明会等々で時間割が本当にできるのか、教室は足りるのか、閉校開校の準備期間は確保できるのか、というご意見がありました。

今回、一中・仁科台中の校長先生・教頭・教務主任の先生方と市教委でお話をされて、今の計画、スケジュールで進めていただいて大丈夫である、問題はないとの結論に達したという報告をいただいて安心いたしました。

一中の学校訪問に行った際、来年度から各学年2学級になってしまうことに対して、本当に困っているということもお聞きしていましたので、中学校の再編は早く実施すべきと思いました。以上のようなことから、中学校の開校時期は令和5年で良いと思います。

荒井教育長 ありがとうございます。

他にご意見等ありますか。

中山教育長職務代理者 二点お願いします。

一点目は、中学校の開校を令和5年度、小学校の開校を令和8年

度ということで良いと思いますが、市民や特に保護者に向けては小学校の開校時期を令和7年との説明をしてきていますので、改めて丁寧な説明をしないといけないと思いました。

二点目は、小学校の校地をどうするのか、一中か西小かということとは引き続き検討していくこととなりますが、基本計画（案）内の「さらに1年程度の検討」とだけの記載については、今後、どのような計画で進めていくのかという部分を盛り込んだ方がいいかと考えますが、いかがですか。

荒井教育長
三原学校教育課長

事務局において説明をしてください。

一点目の保護者説明会については、より丁寧にしっかりとやっていこうと思います。現在も保育園に在園している園児の保護者の皆さんにも説明会を行っていますが、これから就学を予定している園児の保護者の皆さんにも改めて、再度説明会を行わなければいけないと思っています。

大町・平地区の学校位置の選定につきましては、仮に一中を活用した場合の財源的な裏付け、補助金がしっかりいただけるかということが一番大きな点かと思っています。

これまでは、大まかな試算による改築費用も一つの選定の材料としてきましたが、その費用に対する財源の内訳が不明確となりましたので、そこをまずはっきりとしたいと考えています。

パブリックコメントにおいても様々なご意見を寄せていただいておりますので、それらをしっかりと整理して、この教育委員会の中でそれらの意見に対してどのように考えるかということについての合意形成が図られればと思いますし、他にも考慮しなければいけない事案があれば、ご意見をいただきながら選定の方法を検討したいと思います。

また、「さらに1年程度の検討」については、開校時期を令和8年としていますので、最大で1年間の検討期間を設けられるという意味で捉えていただければと思います。

中山教育長職務代理者

例えば、一中を活用する場合、新たに建築する低学年棟や屋外の遊び場などが単純に補助金の対象となれば良いと考えますが、どうでしょうか。

荒井教育長

確認しているところです。

全く新しい学校を建設する場合の補助金の考え方もありますが、事務局の考えは。

松倉学校教育係長
三原学校教育課長

既存の校舎に手を加えるという方法で検討しています。

一中の場合の補助金の考え方としては、現況の保有面積に対してどうかということが影響します。現一中校舎の面積がかなり大きいので、新規に建築する面積は補助の対象外になる可能性があります。

中山教育長職務代理

どうしても必要な校舎なので、それに対する補助金があればいいなと思います。

荒井教育長 要するに、低学年棟や屋外の遊び場等が新校という扱いができるかどうかということですね。

中山教育長職務代理者 西小についても同じ考え方ですか。

三原学校教育課長 いいえ、西小は改築なので面積要件はなくなります。

荒井教育長 何れにしても、補助金の扱いについてしっかり確認したいと思います。また、市の財源計画もありますので、2校同時に改築等を行うのは困難ではないかと考えております。

甘利教育委員 基本計画（案）7ページの全体スケジュールの部分ですが、改修を終えた新校の開校時期が不明確であるので、小学校の施設設備等のところを令和8年で切らずに、もう少しグラデーションを伸ばした方が良く考えますが、いかがでしょうか。

荒井教育長 おっしゃるとおりと思います。

事務局の方で修正を検討してください。

他にいかがでしょうか。

中山教育長職務代理者 付属資料について、新学習指導要領の資料を添付いただいておりますが、市民アンケートの中で市の教育方針を示してほしいというご意見がありましたので、内容はこれでいいと思いますが、タイトルを市のガイドラインのような表現にした方が良くと思います。

荒井教育長 その点については、この計画に反映させることはとても難しいと考えます。というのは、この中に記載がありますが、大綱として別に作ることでしているからです。その大綱は、全体の計画として市の後期5ヵ年計画に大綱として盛り込みますので、この再編基本計画（案）には現在のエッセンスのみ表現するに留めております。

なお、16ページに市の総合計画に教育大綱を具体的に位置付けると記載してございます。

他に何かございますか。

よろしいでしょうか。

〔意見なし。〕

この案件については、本日議決をいたしません、様々なご意見やご提案については修正を加えたいと思います。

今後は、総合教育会議後に採決ということになります。

改めて、一番の基本となります中学校の開校時期は令和5年、小学校の開校時期は令和8年の開校を目指すということ、また、コミュニティ・スクールの振興、幼児教育からの一貫した教育体制の整備についてご理解いただいということによりよろしいでしょうか。

〔意見なし。〕

では、事務局では修正を加える部分は修正をし、その後、総合教育会議で調整を図った後、改めて議決をするという予定でよろしいですか。

〔意見なし。〕

それでは、この件については以上といたします。

次に、連絡事項をお願いします。

柳澤学校教育課庶
務係長
荒井教育長

(資料に基づき説明。)

〔全委員「了承」〕

立川市との30周年セレモニーが9月12日に予定されていますが、現在のところ、立川市からは市長と議長さんが来市の予定としており、簡素化して開催するということをお聞きしておりますので、補足として報告いたします。

第9回教育委員会の日程については、9月24日(金)午前10時から、会場を西会議室とします。

第10回教育委員会の日程については、10月20日(水)午前10時から、会場を東中会議室とします。

第11回教育委員会の日程については、11月18日(木)午前10時から、会場を西会議室とします。

なお、立川市との中学生サミットにつきましてもコロナウイルスの関係でリモートによる開催といたしましたので、報告します。

皆さんの方で他に何かございますか。

志賀生涯学習課長

先程、決算の説明の際に保留としていました図書館の利用者数について報告いたします。

資料記載の登録者数につきましては、令和2年度の新規の登録者数でございます。参考までに、これまでの累計登録者数は、約23,000人です。

荒井教育長

以上で、予定した議事は終わりましたが、皆さんの方から他に何かございますか。

〔発言なし〕

それでは、以上を持ちまして、第8回の定例会を閉会とします。

ご苦労様でした。

《閉会 午前11時58分》